

1955年5月4日、韓国光化門郵便局受付 豪州メルボルン宛て 1955年発行韓国記念切手26種800hn貼りの書留航空便

集金貯金預入金額票

(POSUTAL SAVING MONEY STAMPS)

発行：1938.6.21、1940.7 (20、30円)

版式：グラビア

図案：ミツパチと金額 目打：12

集金貯金預入金額票（通称：貯金票）は、「集金郵便貯金通帳」に貼付するために発行されたもの。郵便局の職員が預金者を巡回して集金し、預入額を証明するために貯金票を「集金郵便貯金通帳」に貼付し、集金日を押し、郵便局名及び集金人名が入った捺消印を押すこととされている。

集金郵便貯金通帳 表紙



2en 赤



3en 紺



5en 緑



7en 茶



10en 紫



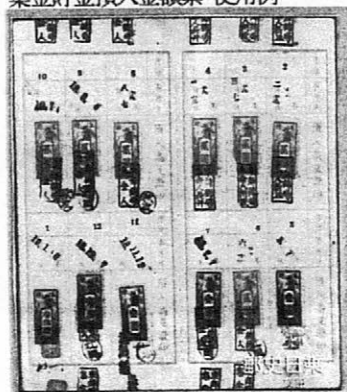
20en 黄



30en 藍



集金貯金預入金額票 使用例



<http://szkganz.seesaa.net/article/456845803.html> より

大雪山2 銭切手の原版写真



国立公園切手原画写真1

撮影者 鈴木登良吉

国立公園切手原画写真 1

大雪山国立公園 2銭 北嶺岳



切手の発行 昭和15年4月20日
 印刷方式 写真グラビア版茶一度刷
 図柄 大雪山火口丘荒井岳から北嶺岳を望む
 原画撮影 昭和14年7月25日 鈴木登良吉

【撮影メモ】

4月25日午後旭岳山頂から層雲峡への帰途につく。大雪山御鉢平で道を右にとり、北嶺岳に向う途中荒井岳までくると、北嶺岳の山容が柔晴しく整ってきた。前景の火口壘に残雪が光り、左の角に比布、永山の諸峰が淡く一団となって鋭峰を覗かせている。北嶺の背後に迫る乱雲をバックにシャッターを切る。午後2時30分、快晴、カメラ国産リリーバックさくらパンF、緑色フィルター使用、タイム1/10秒、絞り16

鈴木登良吉

国立公園切手原画写真 1 大雪山、北嶺岳

郵政省承認

郵政省内 全日本郵便切手普及協会調製 1960

切手趣味週間・湖畔の原画モデル

「趣味週間切手・湖畔(1967.4.20)」の原画(重要文化財)は黒田清輝が1897年に箱根・芦ノ湖にある石内旅館の裏庭で妻・照子をモデルとして描いたもので当時の題名は「避暑」、照子は23才であった。この切手の発行に際し、この時93才の黒田照子さんの健在を祝して限定50部で下の初日カバーが作成された。カバーにはご本人の拇印が押されている。

切手趣味週間・湖畔(1967.4.20) 適正局は「東京中央」



西野君子・中井輝典作成

黒田清輝(くろだせいき:1866~1924):東京美術学校(東京芸術大学の前身)教授、後に貴族院議員。日本近代洋画の父とよばれ、代表作に「舞妓(重要文化財)」「湖畔(重要文化財)」など。

黒田照子:旧姓は金子種子(のちに照子と改名)。その端正な目鼻立ち、凛とした風情は「湖畔」以外にも黒田作品のモデルとしてしばしば描かれている。

富士山・Mt. FUJI

絵画切手の題材となった富士山

田能村竹田画(1777年~1835年):富士図・雪村周継画(~1585年)画:松鷹図



横山大観画:朝陽雲峰・五姓田義松画:田子之浦



年賀はがきの賞品として発行された小型シートと普通切手1000円の小型シートに描かれた富士山の図案